

編集後記

今月が編集後記の担当だ
と思いついたころであっ
た。9月11日夜、日本のテレビで米国での同時多発テロ
の速報が流れた。それは映画のシーンではなく、紛れも
ない現実であった。それがリアルタイムで流れていた。
自然の力でもなく、兵器でもなく、多くの一般人が乗っ
た旅客機が、テロリスト達によって兵器と化して米国の
象徴的な建物である世界貿易センタービルへ激突、そし
てビル崩壊へと導いてしまった。ビル崩壊現場、そこ
では救出にあたっていた警察官や消防士の多くの人々も巻
き込まれた。多くの生存者がいるとわかっていながら、
救出作業が思うように進まない。その光景は、阪神・淡
路大震災の光景と重なるものがあった。人々に新たな希
望を与えると信じていた21世紀幕開けの年、あまりにも
悲しい出来事が起こってしまった。今回のテロにより犠
牲になったすべての方々に深くお悔やみを申し上げた
い。

日本から遠く離れた米国、しかし、そこは資本主義社
会を象徴している場所、多くの国の多くの人々が活躍し
ていた。もちろん多くの日本人もいた。残念ながら、未
だに安否の確認がとれていない多くの方々がいる。もし
自分が出張等でそれらの旅客機に乗り合わせていれば
…。研究と教育、そして何気ない日常は、非常に脆い平
和の下にあることを思い知らされたような気がする。平
和とは何であろうかとも考えてしまう。自分が日常生活
をおくることができたこれまでの幸福をあらためて感じ
る。

この号が発刊されるころ、被害にあった方々が少しで
も日常の生活を取り戻していることを願いたい。また、
今後の世界の動向はわからないが、テロによりこれ以上
の犠牲者が出ないことを祈りたい。

(福本直之)

プラズマ・核融合学会役員

会 長	井上 信幸	副 会 長	伊藤 智之 佐藤 徳芳	常務理事	上村 欽雄(総務委員長)
理 事	安積 正史(プログラム委員長) 河合 良信(出版委員長) 永見 正幸(広告委員長) 松井 秀樹	井岡 茂 香山 晃 西原 功修 矢部 孝	岡崎 隆司(財務委員長) 田辺 哲朗 日野 友明(企画委員長)	小川 雄一(編集委員長) 長 照二 藤原 正巳	
監 事	西田 靖	山中 芳宣			

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディター 小川雄一(東大高温プラ)
エディター 岡本正雄(核融合研)、菅井秀郎(名大)、関子秀樹(九大応力研)、関 昌弘(原研)、田中雅慶(核融合研)、
西村博明(阪大レーザー研)
編集委員 赤石憲也(核融合研)、沖野晃俊(東工大)、小椋一夫(新潟大)、河内哲哉(原研)、久保 伸(核融合研)、後藤純孝(日立)、
斉藤輝雄(筑波大)、坂本瑞樹(九大応力研)、佐藤徳芳、新谷吉郎(東芝)、高橋 努(日大)、高畑 一也(核融合研)、
高部英明(阪大レーザー)、田中謙治(核融合研)、田辺哲朗(名大)、津島 晴(横浜国大)、樋田美栄子(名大理)、
藤堂 泰(核融合研)、中村圭二(中部大工)、長谷川 満(三菱)、濱松清隆(原研)、福本直之(姫路工大)、
政宗貞男(京都工繊大)、松井秀樹(東北大)、松嶋 功(産総研)、水内 亨(京大エネ研)、村上 泉(核融合研)、
矢部 孝(東工大)、吉村信次(核融合研)

プラズマ・核融合学会誌第77巻第10号

編集・発行
〒460-0003 名古屋市中区錦2丁目20-20 7階 印刷 株式会社荒川印刷
社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2001年(平成13年)10月25日
Tel. 052-231-4535 Fax. 052-231-7537
E-mail: jspf@nifs.ac.jp URL: http://jspf.nifs.ac.jp 定価1,365円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は(社)プラズマ・核融合学会が所有しています。

編集委員会開催日について 当学会誌の編集委員会は原則として、毎月、第1火曜日に開かれています。但し、第1火曜日が
休日あるいは5日以降の場合はその前週の火曜日に開かれます。

プラズマや核融合に関する写真・図・動画の募集

プラズマ・核融合学会では、プラズマ関連のきれいな写真を学会誌巻頭やカレンダーに掲載してまいりました。また会員皆様からお送りいただいた写真を、「グラフィック図書館」として、学会Webサイトに掲載し、広く一般の方々にも公開しております。1999年5月号・10月号および2000年1月号ではCD-ROMによる論文も発行し、その中には動画も掲載してまいりました。

本企画は、視覚を通して多くの人々にプラズマ・核融合の魅力を知っていただくことを目的として始めたものです。今後もこのような企画を継続することも、本学会の重要な責務の一つと考えております。つきましては、最近の研究・教育等において得られましたプラズマおよび核融合（装置等の写真も含め）に関する様々な写真やシミュレーション結果等の図、および動画などを本学会にお送りいただきたくお願い申し上げます。お送りいただいた写真・図・動画は、原則としてすべて学会のWebサイトに掲載いたします。またその中で適当な作品を選択して、学会から発行するカレンダーやパンフレット、さらには様々な企画のポスターなどに活用させていただきます。

たくさんのご応募をお待ちしております。

◆ 応募要項 ◆

1. 募集作品

- ・プラズマおよび核融合に関する写真、シミュレーション結果等の図、動画
- ・100-200字程度の日本語の説明文とその英訳を添付してください。
- ・ご提供いただいた作品は原則として返却いたしません。

2. 応募方法：

- ・プリントアウトをご郵送ください。
- ・電子ファイルがある場合は 以下のフォーマットをご確認のうえ、プリントアウトと一緒に送りください。

形式 写真・表・図：JPEG, BMP, PICT, GIF

動画：QuickTime, AVI, GIFなど、一般のWWWブラウザのプラグインで対応できるもの。

投稿メディア：WindowsまたはMacintoshフォーマットのCD-R, MO.

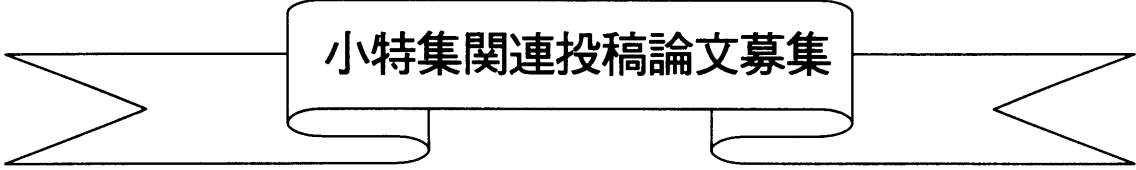
3. 応募の締切：随時募集いたします。

4. 送付先・問合せ：

プラズマ・核融合学会事務局

460-0003 名古屋市中区錦2-20-20-7F

Tel 052-231-4535 Fax 052-231-7557 E-mail: jspf@nifs.ac.jp



小特集関連投稿論文募集

プラズマ・核融合学会誌編集委員会では、以下のテーマでの小特集を企画しています。つきましては、小特集のテーマに関連する一般投稿論文(研究論文, レター, レビュー論文, 研究開発ノート, 技術開発ニュース, 技術報告・技術資料)を募集いたします。この機会に、是非とも積極的な投稿をお願いいたします。

なお、ご投稿にあたりまして、投稿論文が小特集関連論文であることを、投稿票に明示いただくようお願いいたします。

ご不明な点に関しましては、下記学会事務局までお問い合わせください。

掲載予定号	テーマ	原稿締切
第 78 巻第 3 号	3次元配位によるプラズマ閉じ込め研究	2001年10月31日
第 78 巻第 4 号	ダストプラズマの基礎物理とその広がり	2001年11月30日
以降決定次第, 発表します。		

問合せ先 : 〒 460 - 0003

名古屋市中区錦 2 - 20 - 20 - 7F

プラズマ・核融合学会 事務局

Tel: 052 - 231 - 4535

Fax: 052 - 231 - 7557

E-mail: jspf@nifs.ac.jp

<http://jspf.nifs.ac.jp/>

(社) プラズマ・核融合学会

代議員候補者推薦のお願い

(社) プラズマ・核融合学会は、「公益法人の設定許可及び指導監督基準の運用指針」に関する文部省学術国際局通達（平成 11 年 1 月 20 日付）に沿って、第 11 回通常総会（平成 11 年 6 月 4 日開催）において定款を改訂し、本会に代議員を置き、通常総会を代議員でもって組織しています。通常総会で定められた「細則：プラズマ・核融合学会代議員の選出方法について」に従って、以下の要領で代議員候補者を募ります。本会正会員の皆様のご推薦（自薦を含む）をお願いします。

2001 年 10 月 4 日

(社) プラズマ・核融合学会理事会

記

- ・代議員候補者資格 : 本会正会員
- ・推薦方法 : 以下の書式を用いて郵送
(代議員候補者推薦と封書表に朱書き)
- ・推薦締切日 : 平成 13 年 11 月 9 日 (金) 必着
- ・推薦用紙送付宛先 : (社) プラズマ・核融合学会事務局
464-0003 名古屋市中区錦 2-20-20 別館 7F

以上

----- きりとりせん -----

(社) プラズマ・核融合学会 御中

次の正会員を代議員候補者として推薦いたします。

推薦者名(会員番号) 印

候補者氏名		会員番号	
候補者所属			
推薦理由			

*複数名の候補者がある場合は、この用紙をコピーしてお使いください。